

## より持続性の高い都市構造への再構築

- 若年・子育て層の人口確保
- 歴史や文化の継承と新しい価値の創造
- 地域経済の活性化
- インフラ・ストックの有効活用
- 東京一極集中の是正
- 周辺部の活性化
- 京都都市圏
- スマートシティ 等

## 地域の特性とポテンシャルの活用

- 多様な地域拠点の活力向上
- 生活圏の魅力づくり
- ニーズにあった居住環境
- 産業空間用地の創出
- 自然や文化、大学などの地域資源 等

## 人々の暮らしや活動の支え

- 職住共存・職住近接
- 地域コミュニティの発展
- 多文化・環境共生
- 新たな生活様式
- 地域の強靱化
- ウォーカーブル 等

## 第1回部会における主な御意見の趣旨

### 人口・住む場所

○市内周辺部の人口減少や市外流出の課題に対し、具体的な転出先など、隣接都市の状況も踏まえながら都市計画を考えるべき

### 京都都市圏

○周辺都市との連携や関係性をどう捉えるかが重要

### 産業・働く場

- 他都市とは異なる京都ならではの産業の特性に着目すべき
- 都心部・南部といった地域性や、産業の全体的な構造を踏まえた土地利用の誘導が大事
- 景観や環境を守るためにも経済は重要

### ウィズコロナ・ポストコロナ社会への展望

- 活動様式の変革により、住みたい場所に住むという自由度が広がれば、京都のポテンシャルは高まる
- 自宅の近くで働けるオフィスのニーズが生まれるなど、今の時代の「職住近接」の発展をもたらす可能性がある

### 「方面別指針」・「政策ブリッジ」の視点

- 各分野の政策ブリッジを強め、実効性ある施策に結び付けるために、方面別の指針を検討するのは良い視点である

**市域全体の持続性、周辺部等多様な地域の魅力と活力の向上**

## 本日の主なテーマ

### 都市の将来像・都市計画の方針の拡充

#### 《人口確保・都市の構造・都市圏》

歴史と文化を未来に受け継ぎ、新たな価値を創造する持続可能な京都にふさわしい都市の在り方とは

#### 《住む場所・居住環境》

京都の子育て・若者世代の住みたい都市、住み続けたい都市であるためには

#### 《産業・働く場》

京都が働きやすく産業活動のしやすい都市、地域経済の活力を支える都市であるためには

#### 《新たな時代の暮らしと営み》

京都がこれまで以上に安心・安全で快適な都市であるには

### 方面別の指針・政策ブリッジの検討

- 方面別指針の検討において重視する視点とは
- 土地利用との連動が有効と考えられる施策とは